



わたしのひとこと

佐藤 朋香さん (小友町)

私は元々盛岡で仕事をしていましたが、昨年地元である小友町に帰ってきました。

転職にあたり「地元で根付いた仕事がしたい」という大まかなビジョンを抱えていた私に、地元の人々が声をかけてくださり今に至ります。今まで育ててくれた小友町に少しでも恩返しをしたい。という想いで日々を過ごしています。

小友町のために！と意気込んだのはいいものの：コロナウィルスの感染拡大により、地元のお祭りや小学校の運動会などの行事は中止。小友町の「いつも」を体験することなくここまで来てしまいました。しかしその分町民の方々に寄り添ってお話を聞く機会が多く、今自分が住んでいる地域に何が必要か、何ができるのかを考えられるいい機会となりました。

小友町には、カップ淵のようなザ・観光スポットはそんなありませんが：ちよつと外に出てみれば、そこは自然いっぱい！子供に交じって子鹿が飛び出してくる事もしばしば（笑）。小さいころからそんな大自然の中で過ごしてきましたが、知らない伝承や出来事が数多くあつて驚きました。それもこれも、右も左もわからないような私に地域の皆様や職場の人たちが教えてくださったから…。本当に感謝です。

このコーナーは、市民の皆様
のまちづくりの夢や希望などを
掲載しています。掲載を希望さ
れる方は、お気軽に事務局ま
でお申請ください。

遠野市議会だより クイズ

○欄に適切な
言葉を入れて
下さい

- その① 令和4年度の一般会計の当初予算額は ○○○億1千万円
- その② 日本○○遺産に認定されたためがね橋 (宮守川橋梁)
- その③ 岩手中部クリーンセンターのクリーン ○○○は、遠野市の方も借りることができる屋内運動場です。

この議会だよりの中に答えがあるので、
最初から最後まで読んでみてください

《応募方法》 クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキやメールでご応募ください。議会だよりを読んだ感想や、議会へのご意見もお書き添えください。ご意見等は、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。

応募者の中から、抽選で3名の方にすずらん商品券1,000円分をお贈りします。
(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)

《あて先》 〒028-0592 遠野市中央通り9番1号
遠野市議会事務局 宛

《メールでも応募できます!!》 gikai@city.tono.iwate.jp

《しめきり》 令和4年5月13日(金) (当日消印有効)

～議会だより68号クイズの答え～
その① DX その② 1,500人 その③ 一人減

編集後記

11年前、突然日本を襲った3・11東日本大震災。大津波に一瞬にしてのみ込まれた人や建物。私たちはあの悪夢を風化させることなく、後世に伝えることが大切だと思います。鶴住居小学校と釜石東中学校では、学校が決めていた避難所に全員避難し、難を逃れた「津波でんごん」普段からの訓練、学びが活かした事例、とても素晴らしいことです。

さて、今ロシアがウクライナに侵攻し尊い命を奪っています。市議会では、ロシアによる軍事的暴挙に対して、抗議と非難の意を強く表明し、ロシア軍の即時・完全・無条件撤退を決議しました。地球全体の平和を望むものであります。

最後に、市民皆様に読みたいと思われる議会だよりの編集に励んでいます。

(敦緒)

- 広聴広報常任委員
- 委員長 新田 勝見
 - 副委員長 佐々木 恵美子
 - 委員 小松 正真
 - 委員 菊池 浩士
 - 委員 佐々木 立栄
 - 委員 小林 栄緒



議会への提言をお待ちしております！